



平成26年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマノホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 山野 義友  
(コード番号 7571)  
問い合わせ先 取締役専務執行役員  
管理本部長 金木 俊明  
電 話 番 号 0 3 - 3 3 7 6 - 7 8 7 8

当社連結子会社(堀田丸正株式会社)の平成27年3月期第2四半期累計期間の  
業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社連結子会社である堀田丸正株式会社において、最近の業績の動向等を踏まえ、同社が平成26年8月8日に公表しました平成27年3月期第2四半期累計の連結及び個別業績予想と、本日公表の実績において差異が生じたのでお知らせします。また、併せて平成26年5月15日に公表した平成27年3月期通期の連結及び個別業績予想を、別添資料のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社の平成27年3月期連結業績予想につきましては、本日付「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上

別添資料として、当該子会社の開示資料を添付いたしております。



平成 26 年 11 月 13 日

各 位

東京都中央区日本橋室町四丁目 1 番 11 号  
 会社名 堀田丸正 株式会社  
 代表者名 取締役社長 井上 徹  
 (コード番号 8105 東証第二部)  
 問合せ先 執行役員管理本部長  
 矢部 和秀  
 (TEL 03 - 3548 - 8123)

平成27年3月期第2四半期累計期間（連結・個別）の業績予想と実績値との差異  
 及び通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

平成26年8月8日に公表しました平成27年3月期第2四半期累計の連結及び個別業績予想と、  
 本日公表の実績において差異が生じたのでお知らせします。また、併せて平成27年3月期  
 通期の連結及び個別業績予想についても修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結業績予想と実績値の差異について

平成 27 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想との差異（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,228	△63	△52	154	3.36
今回実績(B)	3,253	△89	△76	138	3.02
増減額 (B - A)	25	△26	△26	△16	—
増減率 (%)	0.9	—	—	△10.4	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	5,127	7	20	△5	△0.11

2. 通期連結業績予想の修正について

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,276	50	76	246	5.36
今回予想(B)	7,219	0	27	209	4.56
増減額 (B - A)	△57	△50	△49	△37	—
増減率 (%)	△0.8	—	△64.5	△15.0	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	10,771	117	136	51	1.12

### 3. 第2四半期個別業績予想と実績値の差異について

平成27年3月期第2四半期（累計）業績予想との差異（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,113	△26	229	4.99
今回実績(B)	2,113	△53	207	3.02
増減額 (B - A)	—	△27	△22	—
増減率 (%)	—	—	△9.6	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	2,291	8	0	0.01

### 4. 通期個別業績予想の修正について

平成27年3月期通期個別業績予想の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,815	105	201	4.38
今回予想(B)	5,743	59	149	3.25
増減額 (B - A)	△72	△46	△52	—
増減率 (%)	△12.4	△43.8	△25.9	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	4,963	72	52	1.15

### 5. 差異及び業績予想修正の理由

(連結・個別)

当第2四半期累計期間の業績は、一部事業において夏のバーゲン販売の前倒しなどによる影響を大きく受け売上高は増加したものの、円安や物価上昇による影響から仕入原価が高止まりしたことに加え、バーゲン販売が伸長したことにより利益を押し下げる要因となり前回予想を下回り推移しました。

通期につきましては、第3四半期以降は売上高及び利益とも、概ね当初計画通り堅調に推移するものと予想していますが、第2四半期累計期間の業績を反映して、通期の業績予想は連結及び個別とも上記の通り修正することといたします。

(注) 上記の連結業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上